

2. Reduce Wrinkles

"よいシワ"を味方につけて魅力アップ

笑ったときの眉尻の小ジワ、不安なときに思わず寄せた眉間に縦ジワ、目を見開く時に表れる横ジワ……。でもこのなかには表情を生き生きと見せる"よいシワ"もある。それらを主に味方につけつつ、シワの深さに合わせて専用コスメを取り入れよう。

BAD

眉間に、下がった口角のまわり、

額のくっさりした横ジワ…

右のイラストのように、眉根を寄せたとき眉間に出来る縦ジワや、下がった口角と平行で浮かぶ小ジワ、たるみと横まつでできる法螺線は、目を惹いて見せる"悪いシワ"。さらに、目を見開いたときに額に走る横ジワもキケン。表情とともに隠したときに漏れる筋肉であればまだ恥いので、早治ケアが肝心だ。

GOOD

笑ったときにできるシワは幸せの証し。

いつかはすべてが魅力になる！

20代後半あたりで最初に現になりだすのが、笑顔のときに目に寄る小ジワ。これは年齢を重ねるにつれ、笑うたびに握りたまれてくっきりしてしまったのだけど、これこそが幸せな表情をつくるキ。しっかりケアしてシワがくっさりと引かれれる速度を落としながらも、旆がりすぎる必要はナシ！



"上がるシワ"が笑顔。

"縦ジワ" "下がるシワ"が老け顔をつくる

「いつまでも若く見える女性は、シワも生き生きとした表情のなかに自然に取り込まれているんです。特にいつも笑顔の人なら、肌の老化サインとしてのシワそのものよりも、人生を謳歌している楽しそうな表情だけが印象に残るんですね」と話すのは前田の間諱さん。たとえば冒頭のシワはうどきゅっと額に上がり、それは幸せな表情に沿って込む。この"よいシワ"については嫌がるのではなく、いかに味方につけれるかをポジティブに考えることが大切。逆に眉間に縦ジワや口のまわりの"下がるシワ"などは、老け印象をつくる悪いシワなので注意！



「シワが引かなくなる」というのが理想ですが、実際はシワは引かないのが普通です。なぜなら、シワは肌の構造によって生まれる自然現象だからです。肌の構造は、皮膚の表面層である表皮と、その下にある真皮から成ります。真皮には膠原蛋白質が豊富に含まれ、これが肌の彈力と伸縮性を保つ役割を担っています。しかし、年齢とともに膠原蛋白質の量が減少するため、肌の弾力が弱くなり、表情によって引き起こされるシワが現れます。また、皮膚の水分量が不足すると、肌の表面が乾燥してシワがやすくなることがあります。保湿ケアを怠ると、シワが悪化する可能性があります。

¥6,300／美人製造研究所

吉 シワったる人が一体となってきた目もとは、乾燥改善のホーマス保湿成分の入ったセラムで引き上げを。イースペシャルドクター アイズレッテ セラム 10ml

DEEP WRINKLES ←

(深いシワ)

SHALLOW WRINKLES

(浅いシワ)